



友愛の森(二中だより)



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

わかる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和元年 7月22日発行

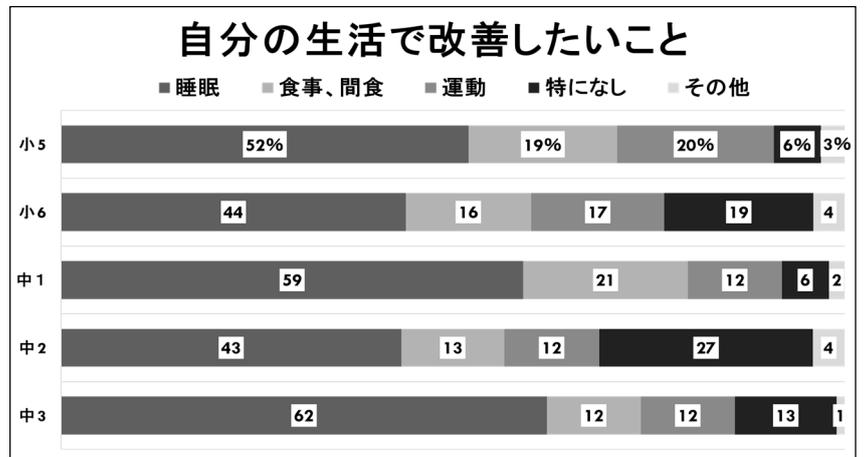
今よりもっと元気な自分になろう 〈大宮小6年生とのグループワーク〉

校長 渡邊 一 衛

7月3日(水)に大宮小学校との合同による学校保健委員会が行われました。テーマは、「Love Your Body ~今よりもっと元気な自分になろう~」。

今年度の小中合同学校保健委員会は、大宮小ヘルス委員会と二中保健委員会(委員長:佐野祐真さん、副委員長:山本ひかりさん)の提案発表をもとに、小中学生が自らの健康を振り返り、語り合う中で、よりよく元気に生活するために何が必要なのかに気づき、生活の中での実践に結び付けることがねらいでした。

委員会において、事前に「睡眠」「食事」「運動」に関するアンケートをとり、その課題等について提案をしました。その後、32のグループに分かれ、6年生3人、中学生10人ほどで話し合いをしました。そして、グループワークの内容について、5人の3年生が発表しました。



3-1 八木くるみさん

「好き嫌い改善のため、三色そろった、バランスよい食事が大事になる。『まめ・ごま・わかめ・やさい・さかな・しいたけ・いも』の摂取が理想的な食生活である。」

3-1 原田夏凜さん

「病気にならない体づくりのため、睡眠、食事、運動が関連していて、朝早く起きて、その時間を上手に使うことが有効である。」

3-2 星野愛さん

「運動を確実にを行うために、中学生は部活のない日も家でできるトレーニングをしている、小学生は休み時間外に出て遊ぶようにしている。」

3-2 小泉友暉さん

「すぐ寝られない人・朝早く起きられない人について、寝る前の電子機器の使用や就寝時刻が遅いことが共通点として挙げられた。」

3-3 勢村萌花さん

「宿題、テスト勉強により睡眠時間が削られている。ワークなど計画的に進めていくことが重要になる。」
指導助言者の北山中 栄養教諭 長谷川裕恵先生からは「自分の生活を振り返り、具体的に改善策を考えることができていた。自分に合った改善策を考え、続けることが大事である。」、市保健師 山田恵子様からは「今のうちからよい生活習慣を送ること、自分で考えて実行していくことが大事である。」とアドバイスをいただきました。ぜひ、ご家庭でも、子供たちが自分で健康な心と体づくりができるよう見守りをお願いします。

さて、小中学生による初めての話し合い、3年生の司会者が、メンバーが話しやすい雰囲気になるよう努めており、そして、小学生に配慮した進行をしていました。大宮小の坪井ゆかり校長先生、指導助言者のお二人からもお褒めの言葉をいただきました。

今後も、大宮小のみならず、富士見小とも、様々なところで小中連携による教育活動を展開できるようにしていきたいと考えています。

宮おどり大会に向けて ～二中バチおどりの練習も熱く～

5月の宿泊研修で、1年生が初めて二中伝統のバチおどりを佐野禎子（よしこ）先生の御指導のもとで練習をはじめ、以来、本番に向けて学年別に練習を積み重ねています。

これまでの練習では、特に3年生の「気迫」が声に表れ、体育館のガラスがビリビリと震えるような迫力で、2棟はもちろん、1棟でもかけ声が聞こえてきます。3年生に負けまいと、1・2年生も自然に練習に力が入っています。

本番は8月4日（日）、午後4時00分にオープニングセレモニーが始まり、午後4時15分に第1クール（宮おどり ⇒ 新富士宮音頭）が開始となります。本年度の富士宮二中のスタート位置は、浅間大社駐車場より100m程西側です。神田・中央商店街通りを西方向に進みます。本年度もPTAの方々が多数参加してくださり、飲料水の配付等、安全確保のためにご尽力いただきます。お時間がある方は是非、二中学生に温かい御声援をお願いします。（※二中学生の集合は、浅間大社馬場 15:00です。）



3年生の練習風景（中央：佐野禎子先生）



お礼の言葉 生活委員長 宮本來鳳さん

交通安全教室 ～事故防止への決意を新たに～

7月10日（水）本校体育館にて、富士宮市交通安全協会交通指員（大村様）を講師にお招きし、交通安全教室を行いました。本年度は、交通ルールの遵守とマナーの向上を図り、特に長期休暇を前に、自転車の安全利用の意識を高めることを目的として講話形式で行いました。講話では、富士宮市の交通事故発生状況をはじめ、加害者となった際の保障問題、事故の原因と対策など丁寧な説明と自動車の運転手目線からのビデオ映像やクイズ形式で答える場面など、様々な工夫をしていただき、生徒が交通安全を「自分のこと」として意識する、良い機会となりました。生徒を代表して3年1組 宮本來鳳さんが「ビデオ映像も交え、非常にわかりやすく説明してくださり、今後も事故に遭遇しないよう、今日のお話を生かしていきたいと思えます。」とお礼の言葉を述べました。

大切な命を守るために、今後も保護者の皆様を始め、地域の皆様の御協力をお願いします。生徒の安全面でお気づきのことがありましたら、御連絡をお願い致します。（富士宮二中 27-7369）

防災への意識強化を図るために

防災教育の一環として、本校でも年数回の避難訓練を計画し、また、地域の防災訓練への積極的参加も呼びかけています。

本校では既に4月と6月の計2回避難訓練を行いました。生徒の様子は2回とも真剣な眼差しで取り組み、集合や点呼も素早く行うことができます。今後も様々な場面を想定し、「いざ！」というときのために、備えていきたいと思えます。

さて、避難訓練の際に生徒同士が「避難勧告と避難指示って、どちらの方が危険度が高いの？」と、確認し合っている姿を目にしました。また、最近では暴風警報以外にも、土砂災害警戒情報や記録的短時間大雨情報、警戒レベル5といった言葉が気象情報でもよく耳にします。右の表をテレビの気象情報で御覧になった方も多いと思えます。生徒を通じて各家庭にも資料を配付させていただきましたが、以下の文言で検索もできますので、紹介させていただきます。防災についての話題にしていれば幸いです。

検索ワード「富士宮 水害 家族の命」

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報※4 (市町村が発令)
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難場所へ避難をしましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所へ避難をしましょう。	避難勧告 避難指示(緊急)※5 (市町村が発令)
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難を開始しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 (市町村が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報 (気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	警報級の可能性 (気象庁が発表)